

幸せになるための方程式



第7回
連続対談
「メメント・モリ」

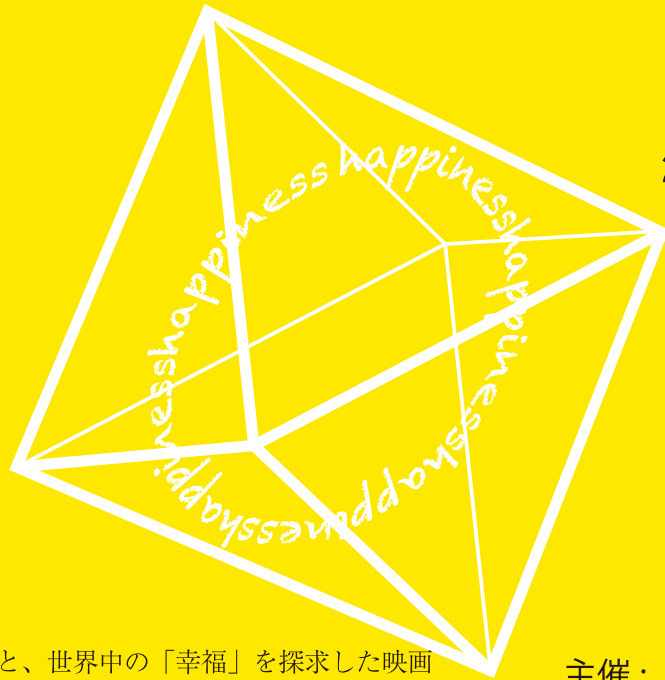
「生きる意味」 著者
上田紀行

メディアプロデューサー

清水ハン栄治

NPO 法人ライフリンク代表

清水康之



2013.2.9 (Sat)

十字屋ホール

(東京・銀座)

13:30~17:00

(受付: 13:00~)

- 要事前申込み
- 参加費: 1000円

『生きる意味』著者の上田紀行さんと、世界中の「幸福」を探求した映画「happy——しあわせを探すあなたへ」のメインプロデューサーである清水ハン栄治さんをごゲストにお迎えし、「しあわせとは何か」を語り合います。しあわせについて考えるワークショップも行う予定です。

http://www.lifelink.or.jp/hp/0209_memento_2013.html

主催:



ライフリンクは「年間自殺者3万人社会」に一石を投じようと2004年に発足したNPO法人。自殺実態調査や政策立案など、幅広く活動を展開し、日本の自殺対策の牽引役となっています。
URL: <http://www.lifelink.or.jp>

「メメント・モリ」とは、ラテン語で「死を憶(おも)え」「喪失を忘れるな」という意味の言葉。就職に失敗したり、病気になったり、大切な人を亡くしたり。生きていれば誰しもが、そうした「喪失」を体験するものです。でも、いったい「喪失体験」とどう向き合っていけばいいのでしょうか。忘れるまで耐えるのか、ポジティブな発想に切り替えるのか、それとも喪失の意味をジックリ思考するのか。

『連続対談 メメント・モリ』は、「喪失体験」の中からお自身の人生を紡ぎだしてきた方たちを毎回ゲストにお迎えし、「失くしたからこそ見えてきたもの」をテーマに、会場も一体となって対話を展開していきます。

ゲスト (敬称略)

上田 紀行

東京工業大学
リベラルアーツセンター教授

スリランカで「悪魔祓い」のフィールドワークの後、著書において「癒し」の観点を最も早くから提示。著書『生きる意味』(岩波新書)は、2006年大学入試での出題率第一位。近著に『生きる覚悟』(角川SSC新書)。

清水ハン栄治

メディアプロデューサー

『happy』制作のために監督と共に6年かけて世界中のハピネスを研究。その過程で「人は確実に幸福度を向上出来ること」を実感。現在バリ島に在住し、しあわせ向上のワークショップなどを開催しながら、シンプルライフを満喫している。

参加申し込み・お問い合わせ NPO 法人ライフリンク

メール又は電話にて、次の内容をお知らせください。

- ①氏名(ふりがな) ②連絡先電話番号
 - ③イベントへの期待、ゲストへのご質問
- メール: info@lifelink.or.jp
電話: 03-3261-4934 (平日 10:00~20:00)

下のQRコードからも申し込みできます



会場案内

十字屋ホール

〒104-0061 東京都中央区銀座3-5-4 十字屋ビル9F
Tel.03-3535-1028 Fax.03-3561-0673

- 東京メトロ 銀座線・丸ノ内線 銀座駅(A13出口) 徒歩2分
- 東京メトロ 有楽町線 銀座一丁目駅(8出口) 徒歩2分
- JR山手線 有楽町駅 徒歩7分

